

(3) 乳児死亡及び新生児死亡

乳児死亡数は140人で、前年より24人減少した。乳児死亡率は、出生千人に対し2.3で前年の2.7を0.4ポイント下回った。

乳児死亡のうち新生児死亡数は、65人で前年より2人減少した。新生児死亡率は、出生千人に対し1.1で前年と同率であった。

全国は、乳児死亡率2.4、新生児死亡率1.2であった。

表-19 乳児死亡及び新生児死亡の年次推移

		S35	40	45	50	55	60	H2	7	12	17	19	20	21
乳児	数	埼玉県 1 523	1 348	1 232	1 015	558	369	280	257	210	137	147	164	140
	全国	49 293	33 742	25 412	19 103	11 841	7 899	5 616	5 054	3 830	2 958	2 828	2 798	2 556
	率	埼玉県 35.1	20.2	13.5	10.6	7.4	5.5	4.4	3.8	3.2	2.3	2.4	2.7	2.3
	全国	30.7	18.5	13.1	10.0	7.5	5.5	4.6	4.3	3.2	2.8	2.6	2.6	2.4
新生児	数	埼玉県 955	931	869	673	369	228	168	124	105	61	69	67	65
	全国	27 362	21 260	16 742	12 912	7 796	4 910	3 179	2 615	2 106	1 510	1 434	1 331	1 254
	率	埼玉県 22.0	14.0	9.5	7.0	4.9	3.4	2.7	1.8	1.6	1.0	1.1	1.1	1.1
	全国	17.0	11.7	8.7	6.8	4.9	3.4	2.6	2.2	1.8	1.4	1.3	1.2	1.2

図-17 乳児死亡率の年次推移(埼玉県・全国)

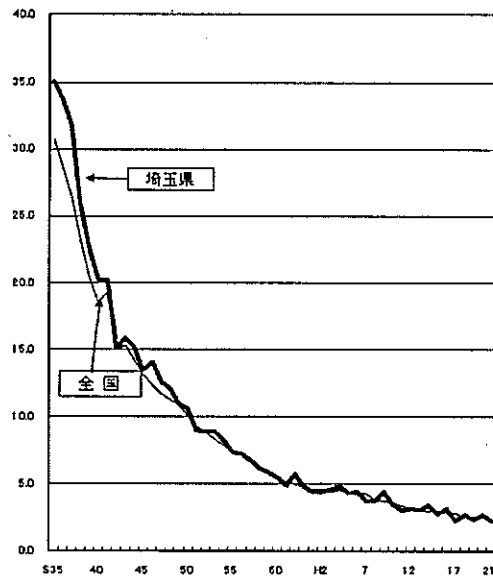
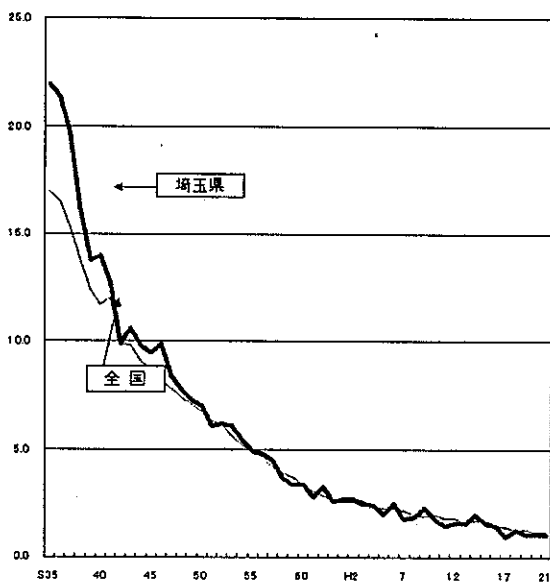


図-18 新生児死亡率の年次推移(埼玉県・全国)



(4) 自然増加

平成 21 年の自然増加数（出生数から死亡数を減じたもの）は 7,351 人で前年より 1,439 人減少した。

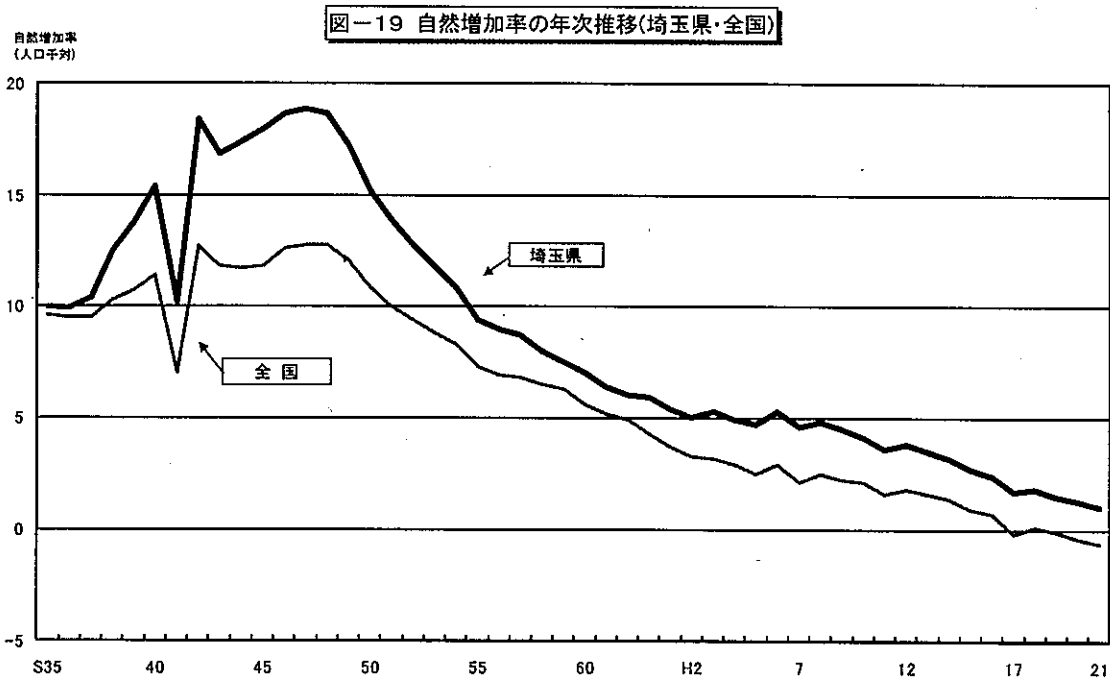
年次推移をみると、第 2 次ベビーブーム期の昭和 46～49 年には 75,000 人を超えていたがその後急激に減少し、平成 15 年に 20,000 人を、平成 20 年から 10,000 人を割っている。

自然増加率は、人口千人に対し 1.0 で前年より 0.3 ポイント低下した。全国の自然増加率は、△ 0.6 であった。

県内で自然増加数がマイナスの市町村は、70 市町村中 39 市町村であった。

表－20 自然増加数及び自然増加率の年次推移

	S35	40	45	50	55	60	H2	7	12	15	17	19	20	21	
数	埼玉県	24 332	46 468	69 277	73 345	50 961	40 843	32 077	30 951	25 890	19 037	11 635	10 684	8 790	7 351
	全国	899 442	1 123 259	1 221 277	1 199 165	854 088	679 294	401 260	264 925	228 894	108 659	△ 21 266	△ 18 516	△ 51 251	△ 71 830
率	埼玉県	10.0	15.4	18.0	15.2	9.4	7.0	5.0	4.6	3.8	2.7	1.7	1.5	1.3	1.0
	全国	9.6	11.4	11.8	10.8	7.3	5.6	3.3	2.1	1.8	0.9	△ 0.2	△ 0.1	△ 0.4	△ 0.6



市町村別にみると、高率順では伊奈町（6.8）、和光市（6.6）、滑川町（6.3）、戸田市（6.1）の順である。

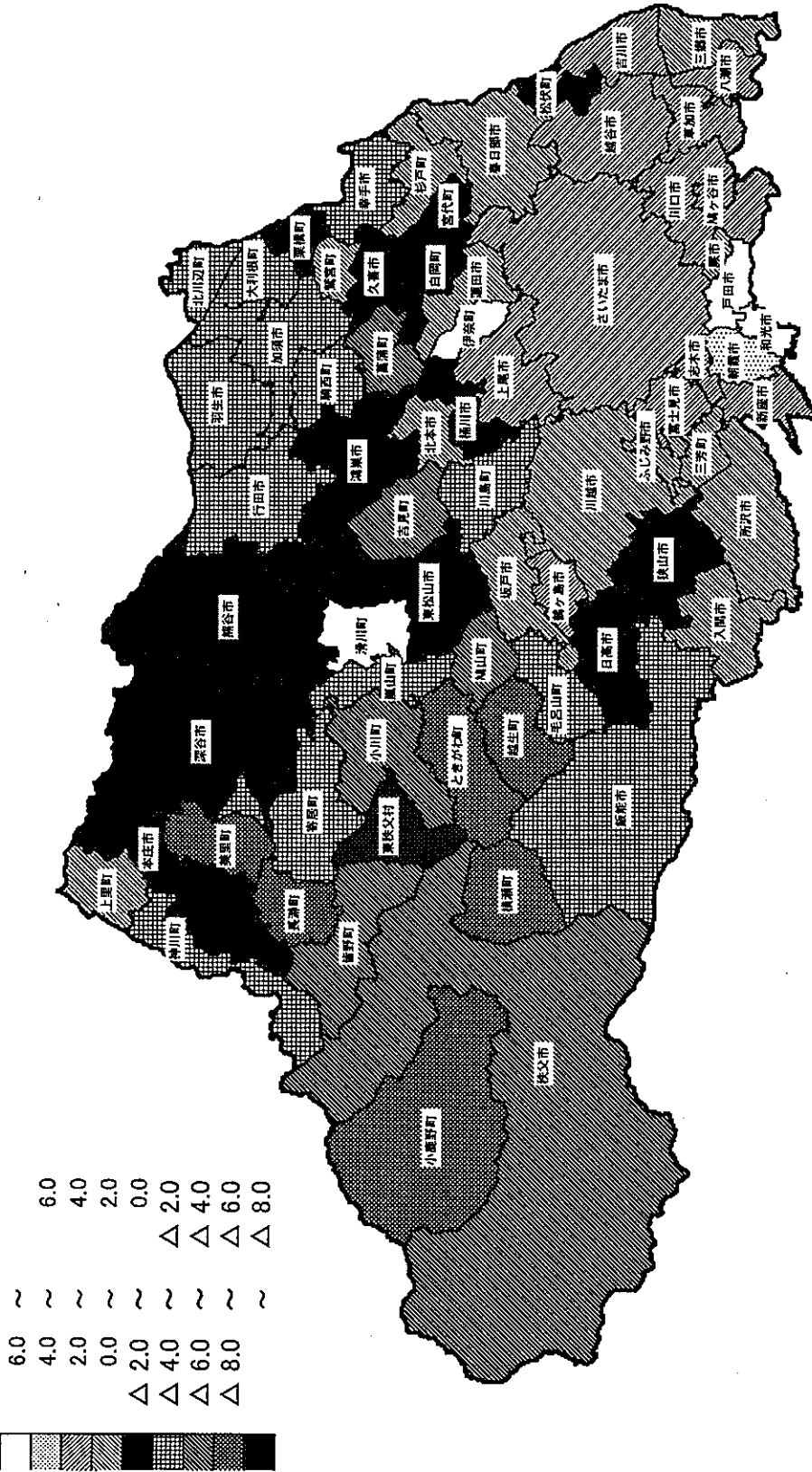
また、低率順では、東秩父村（△ 12.7）、越生町（△ 7.9）、小鹿野町（△ 7.9）の順である。

表-21 市町村別にみた自然増加率（高率順）

埼玉県								
順位	市町村	自然増加率	順位	市町村	自然増加率	順位	市町村	自然増加率
1	伊奈町	6.8	24	三芳町	0.9	47	行田市	△ 2.6
2	和光市	6.6	25	上里町	0.6	48	大利根町	△ 2.8
3	滑川町	6.3	26	北本市	0.3	49	騎西町	△ 3.0
4	戸田市	6.1	27	杉戸町	0.3	50	飯能市	△ 3.2
5	朝霞市	4.6	28	入間市	0.2	51	嵐山町	△ 3.3
6	吉川市	3.7	29	蕨市	0.2	52	羽生市	△ 3.3
7	鶴ヶ島市	2.7	30	春日部市	0.0	53	毛呂山町	△ 3.4
8	川口市	2.5	31	蓮田市	-	54	北川辺町	△ 3.6
9	新座市	2.4	32	狭山市	△ 0.1	55	寄居町	△ 3.7
10	志木市	2.4	33	松伏町	△ 0.1	56	川島町	△ 3.7
11	さいたま市	2.3	34	深谷市	△ 0.2	57	神川町	△ 3.7
12	鳩ヶ谷市	2.3	35	桶川市	△ 0.3	58	吉見町	△ 4.0
13	草加市	2.3	36	白岡町	△ 0.5	59	秩父市	△ 4.9
14	八潮市	2.3	37	久喜市	△ 0.6	60	菖蒲町	△ 5.0
15	富士見市	2.2	38	日高市	△ 0.8	61	皆野町	△ 5.5
16	上尾市	2.1	39	鴻巣市	△ 1.0	62	小川町	△ 5.5
17	越谷市	2.1	40	宮代町	△ 1.0	63	鳩山町	△ 5.8
18	鷲宮町	1.9	41	熊谷市	△ 1.1	64	横瀬町	△ 6.5
19	所沢市	1.8	42	東松山市	△ 1.4	65	ときがわ町	△ 6.7
20	三郷市	1.6	43	栗橋町	△ 1.7	66	美里町	△ 7.1
21	ふじみ野市	1.4	44	本庄市	△ 1.9	67	長瀨町	△ 7.5
22	坂戸市	1.2	45	加須市	△ 2.2	68	小鹿野町	△ 7.9
23	川越市	0.9	46	幸手市	△ 2.4	69	越生町	△ 7.9
						70	東秩父村	△ 12.7

注 率は人口千対

图一-20 市町村別自然増加率状況図



(5) 死産

死産数は1,400胎で、前年より52胎減少した。

死産率は、出産千人(胎)に対し22.9で前年23.4を0.5ポイント下回った。全国(24.6)より、1.7ポイント低くなっている。

また、死産の内訳をみると、自然死産は680胎で前年より36胎減少し、人工死産は720胎で16胎減少した。

表-22 死産数及び死産率の年次推移

		S35	40	45	50	55	60	H2	7	12	17	19	20	21	
死産	数	埼玉県	3 794	4 237	4 277	3 795	2 792	2 630	2 324	1 944	1 907	1 637	1 580	1 452	1 400
		全国	179 281	161 617	135 095	101 862	77 446	69 009	53 892	39 403	38 393	31 818	29 313	28 177	27 005
	率	埼玉県	80.4	59.8	44.8	38.0	35.8	37.6	35.4	27.9	27.9	26.7	25.3	23.4	22.9
		全国	100.4	81.4	65.3	50.8	46.8	46.0	42.3	32.1	31.2	29.1	26.2	25.2	24.6
(自然)	数	埼玉県	2 491	3 077	3 307	2 976	2 021	1 521	1 226	1 057	941	780	762	716	680
		全国	93 424	94 476	84 073	67 643	47 651	33 114	23 383	18 262	16 200	13 502	13 107	12 625	12 214
	率	埼玉県	52.8	43.4	34.7	29.8	25.9	21.8	18.7	15.2	13.8	12.7	12.2	11.6	11.1
		全国	52.3	47.6	40.6	33.8	28.8	22.1	18.3	14.9	13.2	12.3	11.7	11.3	11.1
(人工)	数	埼玉県	1 303	1 160	970	819	771	1 109	1 098	887	966	857	818	736	720
		全国	85 857	67 141	51 022	34 219	29 795	35 895	30 509	21 141	22 193	18 316	16 206	15 552	14 791
	率	埼玉県	27.6	16.4	10.2	8.2	9.9	15.9	16.7	12.7	14.1	14.0	13.1	11.9	11.8
		全国	48.1	33.8	24.7	17.1	18.0	23.9	23.9	17.2	18.1	16.7	14.5	13.9	13.5

注 率は出産(出生+死産)千対

図-21 死産率の年次推移(埼玉県・全国)

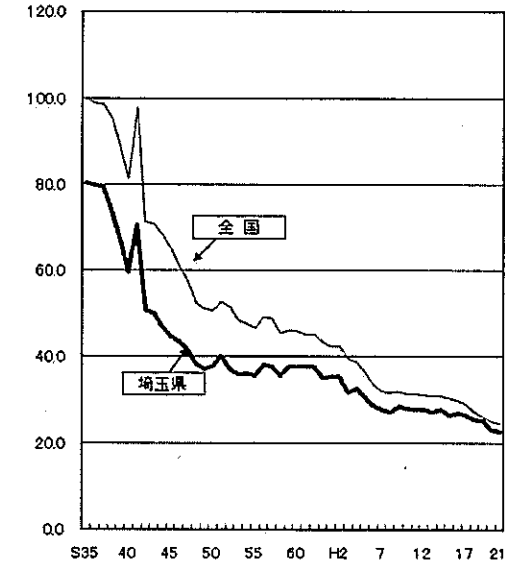
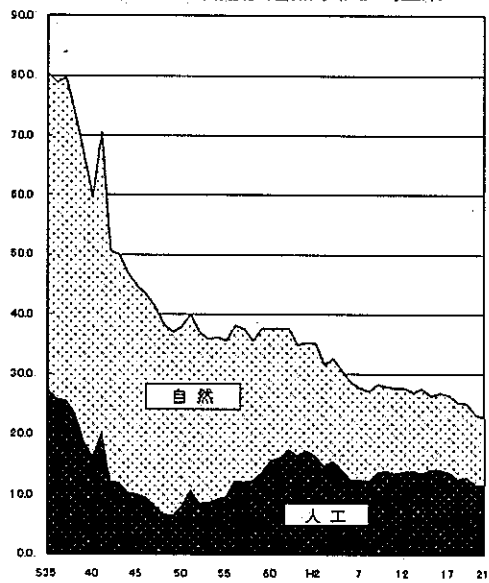


図-22 死産率の年次推移(自然・人工)(埼玉県)



(6) 周産期死亡

周産期死亡数は235人(胎)で、前年より29人(胎)減少した。

周産期死亡率は、出産千人(胎)に対し3.9で前年より0.4ポイント下回った。全国(4.2)を0.3ポイント下回った。

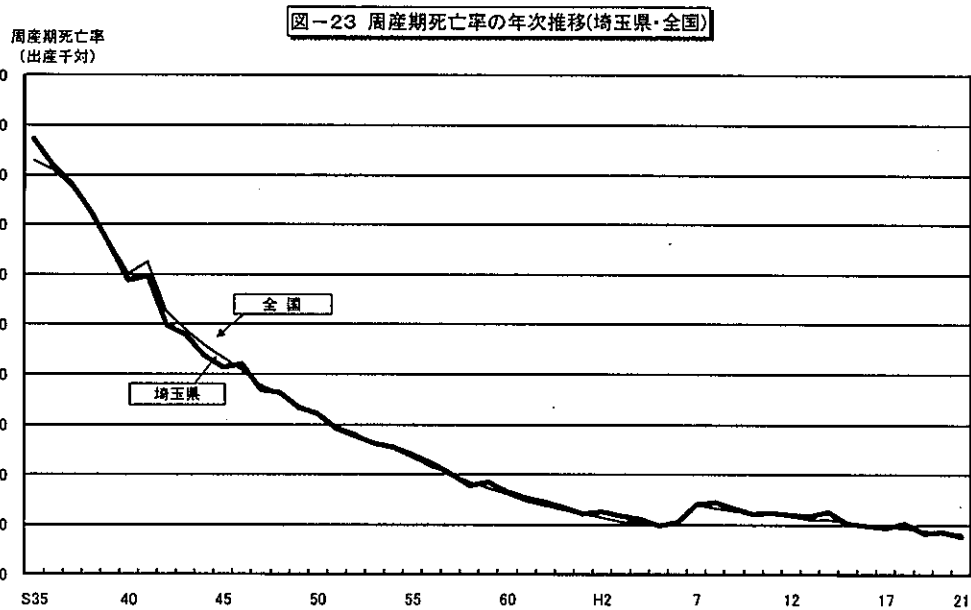
年次推移をみると、長期的に低下傾向にある。

平成7年の上昇は、周産期死亡の定義が変わり、後期死産が「妊娠満28週以後」から「妊娠満22週以後」に改められたことに原因があるものと考えられる。

表-23 周産期死亡数及び周産期死亡率の年次推移

		S35	40	45	50	55	60	H2	7	12	17	19	20	21	
周産期死亡	数	埼玉県	1 892	1 956	1 889	1 546	899	555	401	476	397	281	258	264	235
		全国	66 552	54 094	41 917	30 513	18 385	11 470	7 001	8 412	6 881	5 149	4 906	4 720	4 519
	率	埼玉県	43.6	29.4	20.7	16.1	12.0	8.3	6.3	7.0	6.0	4.7	4.2	4.3	3.9
		全国	41.4	30.1	21.7	16.0	11.7	8.0	5.7	7.0	5.8	4.8	4.5	4.3	4.2
後期死産	数	埼玉県	1 287	1 306	1 213	1 014	603	380	275	385	319	242	214	212	190
		全国	49 512	39 955	29 107	20 268	12 231	7 733	4 664	6 580	5 362	4 058	3 854	3 751	3 645
	率	埼玉県	29.6	19.6	13.3	10.6	8.0	5.6	4.3	5.7	4.8	4.0	3.5	3.5	3.2
		全国	30.8	21.9	15.0	10.7	7.8	5.4	3.8	5.5	4.5	3.8	3.5	3.4	3.4
早期新生児死亡	数	埼玉県	605	650	676	532	296	175	126	91	78	39	44	52	45
		全国	17 040	14 949	12 810	10 245	6 154	3 737	2 337	1 832	1 519	1 091	1 052	969	874
	率	埼玉県	13.9	9.8	7.4	5.5	3.9	2.6	2.0	1.3	1.2	0.7	0.7	0.9	0.8
		全国	10.6	8.2	6.6	5.4	3.9	2.6	1.9	1.5	1.3	1.0	1.0	0.9	0.8

注 周産期死亡率・後期死産率は出産(出生+後期死産数)千対である。
早期新生児死亡率は出生千対である。



(7) 婚 姻

婚姻件数は 39,399 件で、前年より 1,205 件減少した。

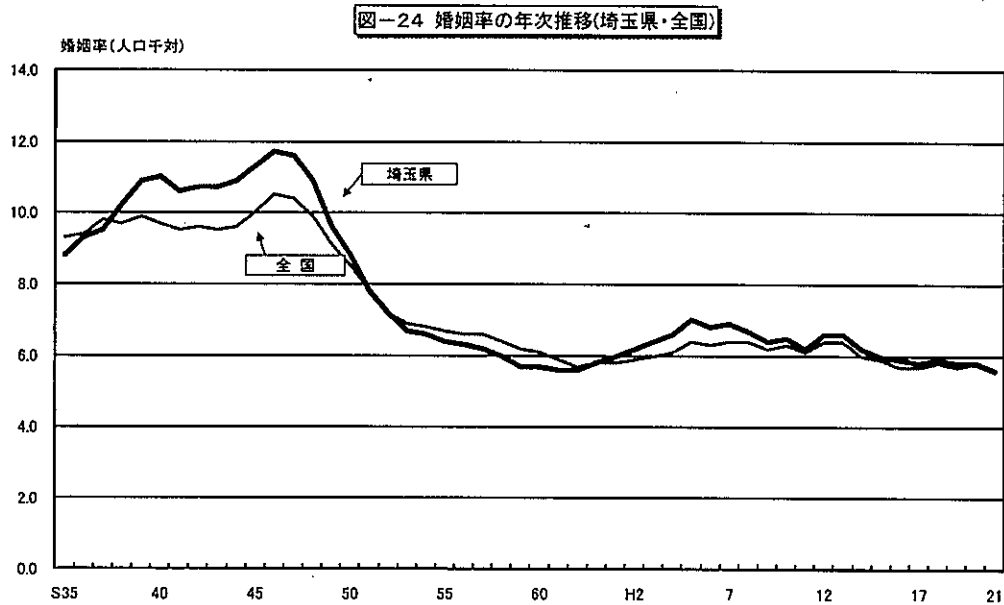
婚姻率は、人口千人に対し 5.6 で前年を 0.2 ポイント下回った。

全国の婚姻率は 5.6 であった。

婚姻率の年次推移をみると、昭和 46 年の 11.7 をピークに低下し、昭和 62 年 (5.6) をボトムに若干上昇した。その後平成 14 年以降低下を続け、平成 17 年以降は横ばい続けている。

表-24 婚姻件数及び婚姻率の年次推移

	S35	40	45	50	55	60	H2	7	12	17	18	19	20	21	
数	埼玉県	21 485	33 131	43 517	42 340	34 708	33 446	39 234	46 224	45 636	40 486	40 907	40 304	40 604	39 399
	全 国	866 115	954 852	1 029 405	941 628	744 702	735 850	722 138	791 888	798 138	714 265	730 971	719 822	726 106	707 734
率	埼玉県	8.8	11.0	11.3	8.8	6.4	5.7	6.2	6.9	6.6	5.8	5.9	5.8	5.8	5.6
	全 国	9.3	9.7	10.0	8.5	6.7	6.1	5.9	6.4	6.4	5.7	5.8	5.7	5.8	5.6

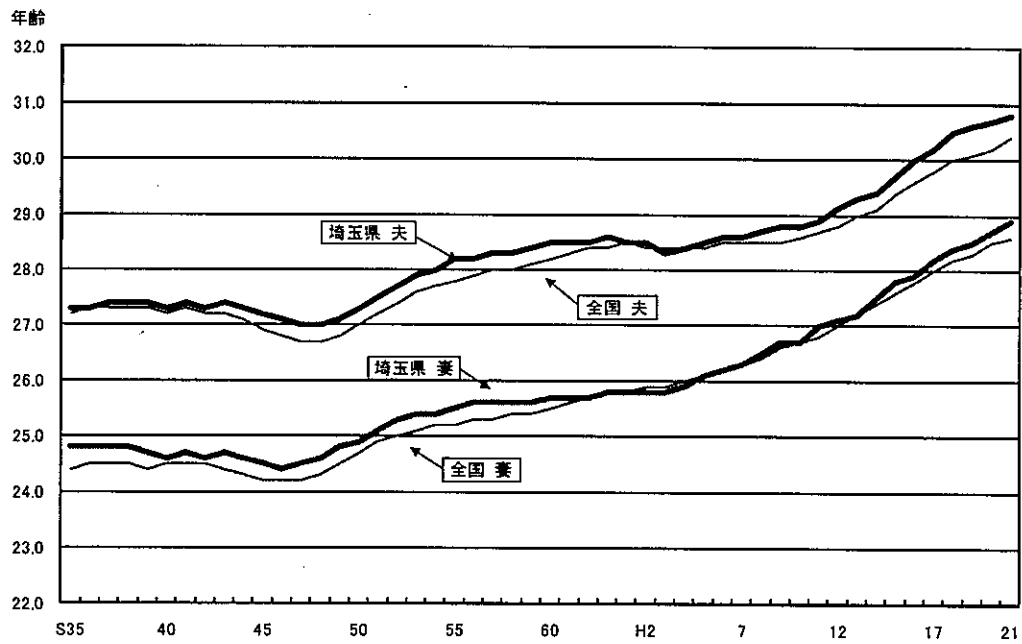


平均初婚年齢は、夫 30.8 歳、妻 28.9 歳で、前年と比べると夫が 0.1 歳、妻が 0.2 歳上昇した。

表-25 平均初婚年齢の年次推移

		S35	40	45	50	55	60	H2	7	12	17	19	20	21
夫	埼玉県	27.3	27.3	27.2	27.3	28.2	28.5	28.5	28.6	29.1	30.2	30.6	30.7	30.8
	全国	27.2	27.2	26.9	27.0	27.8	28.2	28.4	28.5	28.8	29.8	30.1	30.2	30.4
妻	埼玉県	24.8	24.6	24.5	24.9	25.5	25.7	25.8	26.3	27.1	28.2	28.5	28.7	28.9
	全国	24.4	24.5	24.2	24.7	25.2	25.5	25.9	26.3	27.0	28.0	28.3	28.5	28.6

図-25 平均初婚年齢の年次推移(埼玉県・全国)



(8) 離 婚

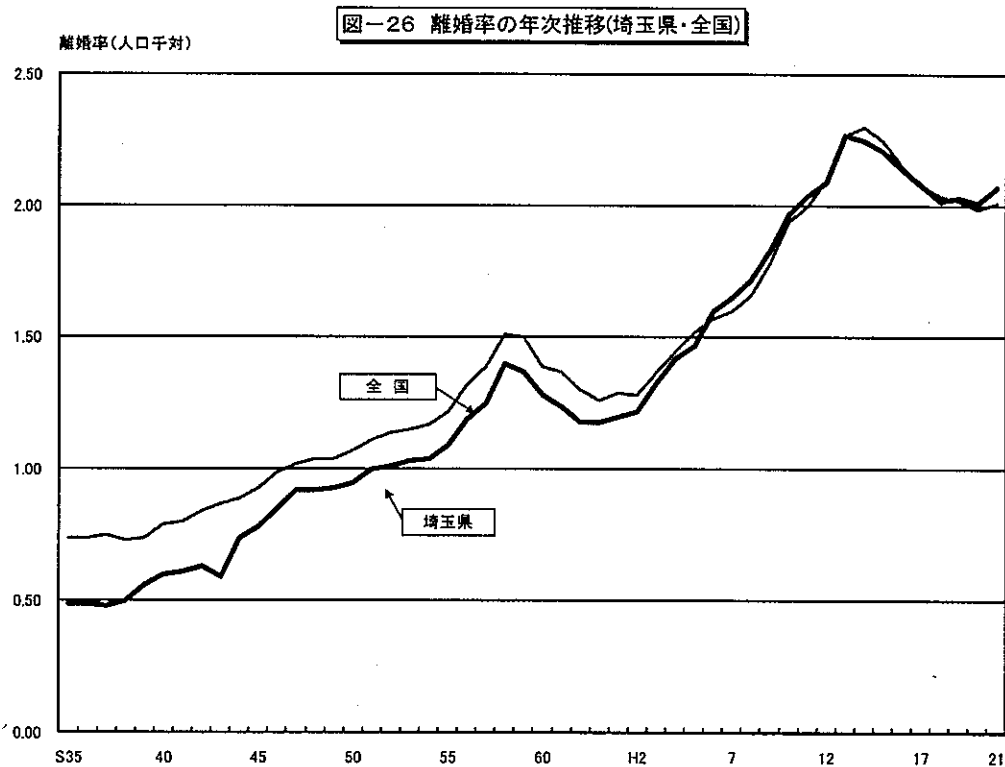
離婚件数は14,584件で、前年より472件増加した。

離婚率は、人口千人に対し2.07で前年より0.06ポイント上昇した。全国は、2.01であった。

離婚率の年次推移をみると、昭和58年以降は低下傾向にあったが、平成元年以降上昇を続けていた。平成14年には、低下に転じていたが、平成21年は再び上昇した。

表-26 離婚件数及び離婚率の年次推移

	S35	40	45	50	55	60	H2	7	12	14	17	19	20	21	
数	埼玉県	1 182	1 797	2 990	4 584	5 901	7 494	7 775	11 062	14 368	15 573	14 521	14 201	14 112	14 584
	全 国	69 410	77 195	95 937	119 135	141 689	166 640	157 608	199 016	264 246	289 836	261 917	254 832	251 136	253 353
率	埼玉県	0.49	0.60	0.77	0.95	1.09	1.28	1.22	1.65	2.09	2.25	2.08	2.03	2.01	2.07
	全 国	0.74	0.79	0.93	1.07	1.22	1.39	1.28	1.60	2.10	2.30	2.08	2.02	1.99	2.01



(9) 合計特殊出生率

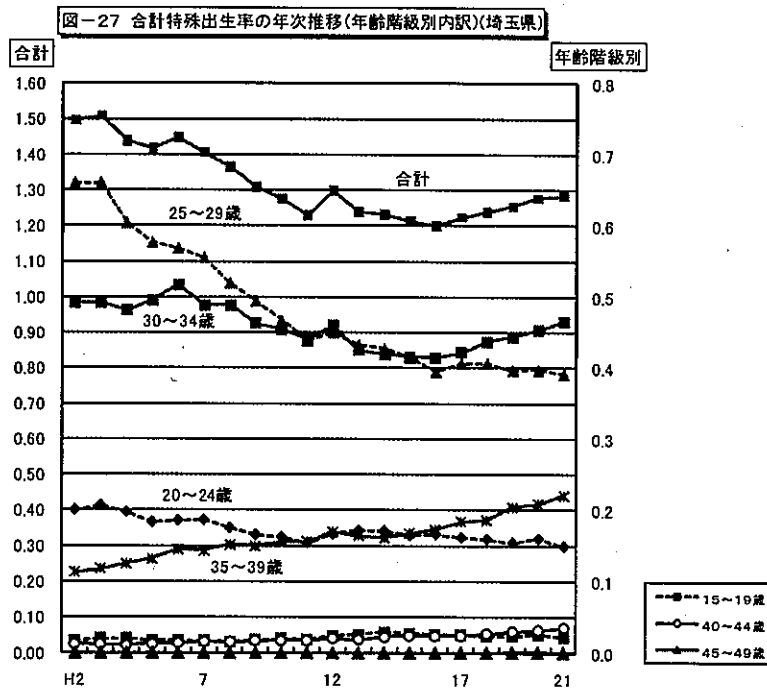
合計特殊出生率は1.28で、前年と同率であった。全国は、1.37である。

母の年齢階級別にみると、20～24歳、25～29歳の年齢階級で低下の傾向にある一方、30～34歳、35～39歳の年齢階級では上昇の傾向が見られる。

表-27 合計特殊出生率の年次推移(年齢階級別内訳)

		平成2年	平成7年	平成12年	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成19年	平成20年	平成21年
埼玉県	合計	1.50	1.41	1.30	1.24	1.23	1.21	1.20	1.22	1.26	1.28	1.28
	15～19	0.02	0.02	0.02	0.0261	0.0297	0.0276	0.0259	0.0255	0.0234	0.0257	0.0217
	20～24	0.20	0.19	0.17	0.1711	0.1709	0.1645	0.1659	0.1617	0.1545	0.1596	0.1491
	25～29	0.66	0.56	0.45	0.4330	0.4276	0.4134	0.3949	0.4071	0.3974	0.3975	0.3917
	30～34	0.49	0.49	0.46	0.4250	0.4197	0.4148	0.4145	0.4216	0.4444	0.4536	0.4656
	35～39	0.11	0.14	0.17	0.1641	0.1619	0.1670	0.1731	0.1835	0.2042	0.2090	0.2209
	40～44	0.01	0.02	0.02	0.0189	0.0225	0.0241	0.0247	0.0246	0.0302	0.0315	0.0348
	45～49	0.00	0.00	0.00	0.0005	0.0005	0.0006	0.0005	0.0007	0.0010	0.0009	0.0006
全国	合計	1.54	1.42	1.36	1.33	1.32	1.29	1.29	1.26	1.34	1.37	1.37

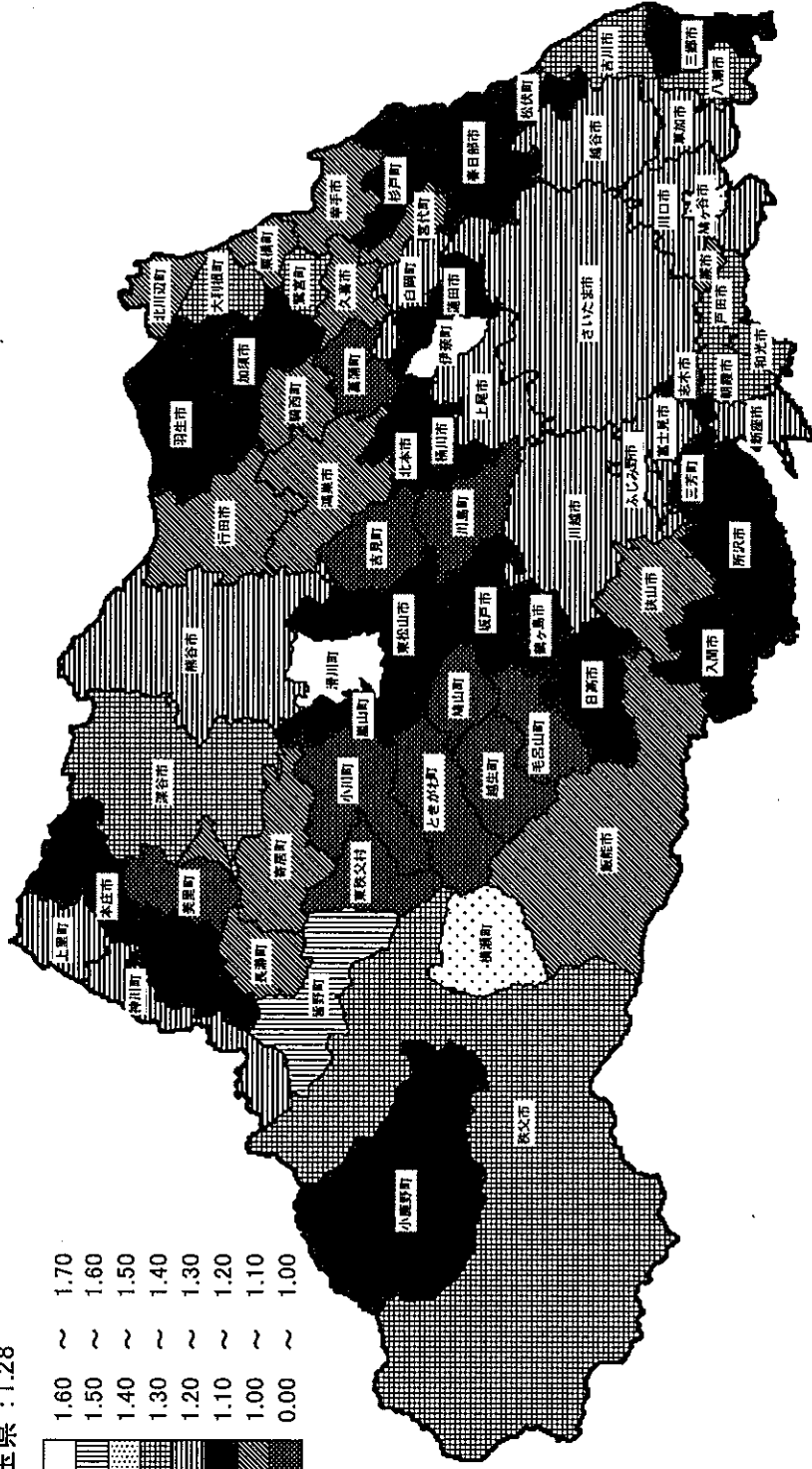
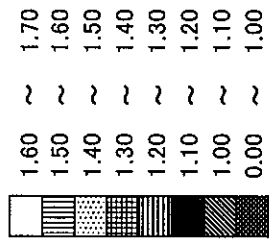
注 分母に用いた人口は「平成21年10月1日現在推計人口(5歳階級別総人口)」(総務省統計局)。



图一28 市町村别合计特殊出生率状况图

全国 : 1.37

埼玉県 : 1.28



(10) 保健所別にみた人口動態

平成 21 年の人口動態統計の結果を保健所別に前年と比較すると以下のとおりとなった。

表－28 保健所別にみた出生数及び出生率（対前年比較）

埼玉県

	出生数			出生率		
	平成21年	平成20年	増減	平成21年	平成20年	増減
県 計	59 725	60 520	△ 795	8.5	8.6	△ 0.1
さいたま市	10 869	10 920	△ 51	9.0	9.1	△ 0.1
川越市	2 807	2 729	78	8.2	8.1	0.1
川 口	7 261	7 260	1	9.6	9.7	△ 0.1
朝 霞	4 235	4 263	△ 28	9.7	9.8	△ 0.1
鴻 巣	4 331	4 303	28	8.2	8.2	-
所 沢	7 278	7 553	△ 275	8.1	8.5	△ 0.4
東松山	1 441	1 416	25	6.6	6.4	0.2
秩 父	760	834	△ 74	6.9	7.5	△ 0.6
本 庄	1 038	1 111	△ 73	7.5	8.0	△ 0.5
熊 谷	3 014	3 034	△ 20	7.8	7.8	-
加 須	1 781	1 827	△ 46	6.9	7.1	△ 0.2
春日部	2 248	2 408	△ 160	7.5	8.0	△ 0.5
越 谷	7 535	7 717	△ 182	8.7	8.9	△ 0.2
幸 手	2 406	2 386	20	7.1	7.0	0.1
坂 戸	2 721	2 759	△ 38	7.2	7.3	△ 0.1

注 率は人口千対

表－２９ 保健所別にみた死亡数及び死亡率（対前年比較）

埼玉県

	死亡数			死亡率		
	平成21年	平成20年	増減	平成21年	平成20年	増減
県計	52 374	51 730	644	7.4	7.4	-
さいたま市	8 043	8 067	△ 24	6.6	6.7	△ 0.1
川越市	2 493	2 468	25	7.3	7.3	-
川口	5 117	5 234	△ 117	6.8	7.0	△ 0.2
朝霞	2 558	2 559	△ 1	5.8	5.9	△ 0.1
鴻巣	3 689	3 670	19	7.0	7.0	-
所沢	6 256	6 053	203	7.0	6.8	0.2
東松山	1 999	1 908	91	9.1	8.6	0.5
秩父	1 380	1 374	6	12.6	12.4	0.2
本庄	1 309	1 363	△ 54	9.4	9.8	△ 0.4
熊谷	3 395	3 485	△ 90	8.8	9.0	△ 0.2
加須	2 486	2 377	109	9.6	9.2	0.4
春日部	2 241	2 178	63	7.5	7.3	0.2
越谷	5 661	5 511	150	6.5	6.4	0.1
幸手	2 699	2 609	90	8.0	7.7	0.3
坂戸	3 048	2 874	174	8.1	7.6	0.5

注 率は人口千対

表－３０ 保健所別にみた乳児死亡数・率及び新生児死亡数・率（対前年比較）

埼玉県

	乳児死亡数			乳児死亡率			新生児死亡数			新生児死亡率		
	平成21年	平成20年	増減	平成21年	平成20年	増減	平成21年	平成20年	増減	平成21年	平成20年	増減
県計	140	164	△ 24	2.3	2.7	△ 0.4	65	67	△ 2	1.1	1.1	-
さいたま市	25	28	△ 3	2.3	2.6	△ 0.3	16	13	3	1.5	1.2	0.3
川越市	8	7	1	2.9	2.6	0.3	3	3	-	1.1	1.1	-
川口	16	19	△ 3	2.2	2.6	△ 0.4	7	9	△ 2	1.0	1.2	△ 0.2
朝霞	8	5	3	1.9	1.2	0.7	2	2	-	0.5	0.5	-
鴻巣	7	11	△ 4	1.6	2.6	△ 1.0	4	3	1	0.9	0.7	0.2
所沢	12	21	△ 9	1.6	2.8	△ 1.2	8	6	2	1.1	0.8	0.3
東松山	5	3	2	3.5	2.1	1.4	4	-	4	2.8	-	2.8
秩父	2	3	△ 1	2.6	3.6	△ 1.0	1	1	-	1.3	1.2	0.1
本庄	2	3	△ 1	1.9	2.7	△ 0.8	-	2	△ 2	-	1.8	△ 1.8
熊谷	3	17	△ 14	1.0	5.6	△ 4.6	1	4	△ 3	0.3	1.3	△ 1.0
加須	4	3	1	2.2	1.6	0.6	1	2	△ 1	0.6	1.1	△ 0.5
春日部	7	5	2	3.1	2.1	1.0	3	1	2	1.3	0.4	0.9
越谷	28	21	7	3.7	2.7	1.0	9	11	△ 2	1.2	1.4	△ 0.2
幸手	5	9	△ 4	2.1	3.8	△ 1.7	2	5	△ 3	0.8	2.1	△ 1.3
坂戸	8	9	△ 1	2.9	3.3	△ 0.4	4	5	△ 1	1.5	1.8	△ 0.3

注 率は出生千対

表－31 保健所別にみた自然増加数及び自然増加率（対前年比較）

埼玉県

	自然増加数			自然増加率		
	平成21年	平成20年	増減	平成21年	平成20年	増減
県計	7 351	8 790	△ 1 439	1.0	1.3	△ 0.3
さいたま市	2 826	2 853	△ 27	2.3	2.4	△ 0.1
川越市	314	261	53	0.9	0.8	0.1
川口	2 144	2 026	118	2.8	2.7	0.1
朝霞	1 677	1 704	△ 27	3.8	3.9	△ 0.1
鴻巣	642	633	9	1.2	1.2	-
所沢	1 022	1 500	△ 478	1.1	1.7	△ 0.6
東松山	△ 558	△ 492	△ 66	△ 2.5	△ 2.2	△ 0.3
秩父	△ 620	△ 540	△ 80	△ 5.7	△ 4.9	△ 0.8
本庄	△ 271	△ 252	△ 19	△ 2.0	△ 1.8	△ 0.2
熊谷	△ 381	△ 451	70	△ 1.0	△ 1.2	0.2
加須	△ 705	△ 550	△ 155	△ 2.7	△ 2.1	△ 0.6
春日部	7	230	△ 223	-	0.8	△ 0.8
越谷	1 874	2 206	△ 332	2.2	2.6	△ 0.4
幸手	△ 293	△ 223	△ 70	△ 0.9	△ 0.7	△ 0.2
坂戸	△ 327	△ 115	△ 212	△ 0.9	△ 0.3	△ 0.6

注 率は人口千対

表－３２ 保健所別にみた死産数及び死産率（対前年比較）

埼玉県

	死産数			死産率			自然死産率			人工死産率		
	平成21年	平成20年	増減	平成21年	平成20年	増減	平成21年	平成20年	増減	平成21年	平成20年	増減
県計	1 400	1 452	△ 52	22.9	23.4	△ 0.5	11.1	11.6	△ 0.5	11.8	11.9	△ 0.1
さいたま市	224	255	△ 31	20.2	22.8	△ 2.6	8.8	10.1	△ 1.3	11.4	12.7	△ 1.3
川越市	60	70	△ 10	20.9	25.0	△ 4.1	10.5	8.6	1.9	10.5	16.4	△ 5.9
川口	157	177	△ 20	21.2	23.8	△ 2.6	12.1	14.0	△ 1.9	9.0	9.8	△ 0.8
朝霞	79	105	△ 26	18.3	24.0	△ 5.7	8.3	11.0	△ 2.7	10.0	13.0	△ 3.0
鴻巣	86	91	△ 5	19.5	20.7	△ 1.2	10.0	13.2	△ 3.2	9.5	7.5	2.0
所沢	197	152	45	26.4	19.7	6.7	13.2	10.6	2.6	13.1	9.1	4.0
東松山	36	29	7	24.4	20.1	4.3	11.5	7.6	3.9	12.9	12.5	0.4
秩父	15	18	△ 3	19.4	21.1	△ 1.7	16.8	14.1	2.7	2.6	7.0	△ 4.4
本庄	25	30	△ 5	23.5	26.3	△ 2.8	15.1	15.8	△ 0.7	8.5	10.5	△ 2.0
熊谷	87	72	15	28.1	23.2	4.9	15.8	13.8	2.0	12.3	9.3	3.0
加須	47	50	△ 3	25.7	26.6	△ 0.9	10.4	12.3	△ 1.9	15.3	14.4	0.9
春日部	64	67	△ 3	27.7	27.1	0.6	11.2	10.9	0.3	16.4	16.2	0.2
越谷	197	196	1	25.5	24.8	0.7	12.3	10.9	1.4	13.2	13.9	△ 0.7
幸手	48	79	△ 31	19.6	32.0	△ 12.4	6.1	14.2	△ 8.1	13.4	17.8	△ 4.4
坂戸	78	61	17	27.9	21.6	6.3	11.8	11.3	0.5	16.1	10.3	5.8

注 率は出産(出生+死産)千対

表－３３ 保健所別にみた周産期死亡数及び周産期死亡率（対前年比較）

埼玉県

	周産期死亡数			周産期死亡率			後期死産率			早期新生児死亡率		
	平成21年	平成20年	増減	平成21年	平成20年	増減	平成21年	平成20年	増減	平成21年	平成20年	増減
県計	235	264	△ 29	3.9	4.3	△ 0.4	3.5	3.5	-	0.9	0.9	-
さいたま市	43	35	8	3.9	3.2	0.7	2.6	2.6	-	0.6	0.6	-
川越市	9	13	△ 4	3.2	4.7	△ 1.5	3.6	3.7	△ 0.1	1.1	1.1	-
川口	21	29	△ 8	2.9	4.0	△ 1.1	3.0	3.0	-	1.0	1.0	-
朝霞	11	11	-	2.6	2.6	-	2.6	2.6	-	-	-	-
鴻巣	17	20	△ 3	3.9	4.6	△ 0.7	4.1	4.2	△ 0.1	0.5	0.5	-
所沢	35	25	10	4.8	3.3	1.5	2.6	2.5	0.1	0.8	0.8	-
東松山	6	6	-	4.2	4.2	-	4.2	4.2	-	-	-	-
秩父	6	4	2	7.8	4.8	3.0	3.9	3.6	0.3	1.3	1.2	0.1
本庄	2	7	△ 5	1.9	6.3	△ 4.4	5.8	5.4	0.4	1.0	0.9	0.1
熊谷	13	12	1	4.3	3.9	0.4	3.0	3.0	-	1.0	1.0	-
加須	8	11	△ 3	4.5	6.0	△ 1.5	5.0	4.9	0.1	1.1	1.1	-
春日部	5	15	△ 10	2.2	6.2	△ 4.0	6.2	5.8	0.4	0.4	0.4	-
越谷	39	41	△ 2	5.2	5.3	△ 0.1	4.1	4.0	0.1	1.3	1.3	-
幸手	7	16	△ 9	2.9	6.7	△ 3.8	5.0	5.0	-	1.7	1.7	-
坂戸	13	19	△ 6	4.8	6.9	△ 2.1	5.1	5.0	0.1	1.8	1.8	-

注 周産期死亡率・後期死産率は出産（出生＋後期死産）千対
早期新生児死亡率は出生千対

表－34 保健所別にみた婚姻件数及び婚姻率（対前年比較）

	婚姻件数			婚姻率		
	平成21年	平成20年	増減	平成21年	平成20年	増減
県計	39 399	40 604	△ 1 205	5.6	5.8	△ 0.2
さいたま市	7 336	7 528	△ 192	6.1	6.3	△ 0.2
川越市	1 843	1 880	△ 37	5.4	5.6	△ 0.2
川口	5 241	5 306	△ 65	6.9	7.1	△ 0.2
朝霞	2 966	2 974	△ 8	6.8	6.9	△ 0.1
鴻巣	2 616	2 711	△ 95	4.9	5.1	△ 0.2
所沢	4 703	4 944	△ 241	5.3	5.5	△ 0.2
東松山	914	936	△ 22	4.2	4.2	-
秩父	423	474	△ 51	3.9	4.3	△ 0.4
本庄	635	712	△ 77	4.6	5.1	△ 0.5
熊谷	1 897	1 926	△ 29	4.9	5.0	△ 0.1
加須	1 076	1 189	△ 113	4.2	4.6	△ 0.4
春日部	1 541	1 579	△ 38	5.1	5.3	△ 0.2
越谷	4 961	5 116	△ 155	5.7	5.9	△ 0.2
幸手	1 534	1 554	△ 20	4.5	4.6	△ 0.1
坂戸	1 713	1 775	△ 62	4.5	4.7	△ 0.2

注 率は人口千対

表－３５ 保健所別にみた離婚件数及び離婚率（対前年比較）

	離婚件数			離婚率		
	平成21年	平成20年	増減	平成21年	平成20年	増減
県 計	14 584	14 112	472	2.07	2.01	0.06
さいたま市	2 280	2 170	110	1.88	1.81	0.07
川越市	674	650	24	1.98	1.93	0.05
川 口	1 875	1 839	36	2.48	2.46	0.02
朝 霞	928	879	49	2.12	2.03	0.09
鴻 巣	1 056	1 000	56	1.99	1.89	0.10
所 沢	1 754	1 778	△ 24	1.96	1.99	△ 0.03
東松山	370	354	16	1.68	1.60	0.08
秩 父	191	216	△ 25	1.74	1.95	△ 0.21
本 庄	280	306	△ 26	2.02	2.19	△ 0.17
熊 谷	705	717	△ 12	1.83	1.85	△ 0.02
加 須	483	466	17	1.87	1.80	0.07
春日部	624	586	38	2.09	1.95	0.14
越 谷	2 043	1 899	144	2.35	2.20	0.15
幸 手	551	535	16	1.62	1.58	0.04
坂 戸	770	717	53	2.04	1.90	0.14

注 率は人口千対